



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年7月31日

上場会社名 株式会社大冷 上場取引所 東
 コード番号 2883 URL <https://www.dai-rei.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 齋藤 修
 問合せ先責任者（役職名） 常務取締役管理統括本部長（氏名） 黒川 岳夫（TEL）03(3536)1551
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成31年3月期第1四半期の業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	6,544	△2.1	218	△27.6	220	△27.2	145	△29.1
30年3月期第1四半期	6,685	△0.9	302	13.0	303	13.0	205	19.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	24.27	—
30年3月期第1四半期	34.25	—

四半期経営成績に関する注記

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	11,744	7,037	59.9
30年3月期	11,294	7,221	63.9

（参考）自己資本 31年3月期第1四半期 7,037百万円 30年3月期 7,221百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	—	—	55.00	55.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	55.00	55.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

業績予想に関する序文

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,667	△1.2	553	△16.2	557	△16.1	380	△15.1	63.34
通期	27,400	△0.2	1,100	29.9	1,105	28.7	770	32.8	128.16

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料5ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期1Q	6,008,300株	30年3月期	6,008,300株
31年3月期1Q	27株	30年3月期	27株
31年3月期1Q	6,008,273株	30年3月期1Q	6,008,273株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、海外経済が底堅く推移したことから、輸出企業を中心に企業業績は堅調であり、雇用環境の改善を背景に所得についても緩やかな回復基調となりました。しかしながら、エネルギー価格の上昇等により実質賃金の上昇は抑えられる中で節約志向は根強く、個人消費の回復は足踏み状態にあり、力強さを欠く状況で推移いたしました。

国内食品業界におきましては、消費者の節約志向、低価格志向が恒常化し、かつ原材料価格の高騰や人手不足も深刻化する厳しい環境となっております。

このような状況のもと当社は、ユーザーへの直接販売や原材料不足の対応に積極的に取り組むなど、収益力の向上に努めてまいりました。以上の結果、骨なし魚事業におきましては、外郭団体PB商品などの拡販に努めましたが、原材料高騰商品の販売価格差額補填のための値引き販売などにより売上高2,812,573千円（前年同期比4.6%減）、ミート事業におきましては、「楽らく匠味シリーズ」の拡販に努めましたが、匠味シリーズ以外のミート商品の販売鈍化により売上高683,022千円（前年同期比1.9%減）、その他事業におきましては、大手ユーザーとの取組み強化が引き続き好調に推移したことにより売上高3,048,923千円（前年同期比0.2%増）となりました。これにより当期の売上高は6,544,519千円（前年同期比2.1%減）となりました。

損益面につきましては、原材料高騰による粗利率低下などにより、営業利益は218,970千円（前年同期比27.6%減）、経常利益は220,879千円（前年同期比27.2%減）、四半期純利益は145,845千円（前年同期比29.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期会計期間末の総資産は449,890千円増加し、11,744,075千円となりました。これは主に流動資産のその他に含まれる短期貸付金が163,500千円減少した一方で、現金及び預金が224,825千円、商品が415,631千円増加したことによるものです。

(負債の部)

負債合計は633,628千円増加し、4,706,686千円となりました。これは主に流動負債のその他に含まれる未払金が105,191千円減少した一方で、買掛金が674,842千円増加したことによるものです。

(純資産の部)

純資産合計は183,738千円減少し、7,037,388千円となりました。これは主に四半期純利益を145,845千円計上した一方で、配当金の支払を330,455千円行ったことにより利益剰余金が184,609千円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の将来予想につきましては、平成30年5月10日に公表いたしました業績予想から変更ございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,979,821	3,204,646
受取手形及び売掛金	5,019,964	5,001,863
商品	1,972,903	2,388,534
その他	314,782	155,748
流動資産合計	10,287,472	10,750,793
固定資産		
有形固定資産	673,566	667,938
無形固定資産	102,186	94,062
投資その他の資産		
その他	238,270	238,590
貸倒引当金	△7,310	△7,310
投資その他の資産合計	230,960	231,280
固定資産合計	1,006,713	993,282
資産合計	11,294,185	11,744,075
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,072,450	3,747,293
未払法人税等	93,152	87,774
賞与引当金	32,499	27,623
その他	529,867	501,132
流動負債合計	3,727,970	4,363,823
固定負債		
退職給付引当金	221,253	225,039
その他	123,834	117,823
固定負債合計	345,087	342,862
負債合計	4,073,058	4,706,686
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,909,825	1,909,825
資本剰余金	686,951	686,951
利益剰余金	4,619,369	4,434,760
自己株式	△47	△47
株主資本合計	7,216,098	7,031,489
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,028	5,899
評価・換算差額等合計	5,028	5,899
純資産合計	7,221,127	7,037,388
負債純資産合計	11,294,185	11,744,075

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	6,685,104	6,544,519
売上原価	5,562,183	5,511,878
売上総利益	1,122,921	1,032,641
販売費及び一般管理費	820,586	813,670
営業利益	302,334	218,970
営業外収益		
受取賃貸料	2,244	2,244
その他	776	1,374
営業外収益合計	3,020	3,618
営業外費用		
賃貸収入原価	1,197	1,220
その他	781	489
営業外費用合計	1,978	1,709
経常利益	303,376	220,879
税引前四半期純利益	303,376	220,879
法人税等	97,610	75,033
四半期純利益	205,765	145,845

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。